

保護者各位

静岡市子ども未来局こども園課長

園児におけるマスクの着用について（お願い）

平素より、静岡市幼児教育・保育行政につきまして、多大なご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

マスク着用については、感染を防止するうえで有効な手段とされていますが、国において、こども一人ひとりの発達の状況を踏まえる必要があることから、一律にマスクの着用を求めています。

また、マスクをつけることにより、息苦しくなったり、お子様の顔色や口唇色・表情の変化への気付きが遅れるなど注意が必要です。さらにこれからの季節、マスクを着けることによる熱中症のリスクも高まることから、各園においては、様々な感染防止対策とともに、熱中症にも注意し、水分補給、休息をとる等、お子様が安全に過ごすための対応を行っていきます。

保護者の皆様におかれましても、乳幼児のマスクの着用については、十分注意していただきますようお願いいたします。

記

1 マスク着用について

(1) マスク使用上の注意点

マスクは新型コロナウイルス感染を防止するうえで有効な手段とされていますが、マスクをつけることにより、息苦しさを感じたり、体調不良となることもあります。さらにこれからの季節、気温の上昇とともに、マスクの着用により皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気付かないうちに脱水するなど体温調整がしづらくなります。

(2) 国やWHOの見解

こどものマスク着用については、国において、こども一人ひとりの発達の状況を踏まえる必要があることから、一律にマスクの着用を求めています。特に2歳児未満では、息苦しさを訴えることや、自分でマスクを外すことが困難であることから、窒息や熱中症のリスクが高まるため推奨されていません。

WHOにおいて、5歳児以下のこどもは適切なマスクの着用が難しいことから必ずしも必要ないとしています。

2 市立こども園での対応

上記のことから、市立こども園において、3歳未満の乳児クラスでは、原則マスクの着用はさせていません。3歳以上の幼児クラスでは、保護者の希望でマスクを着用している場合であっても、睡眠時や、息苦しさを暑さを感じているときには、お子様の体調により外させていただくことがあります。

〈参考〉

(厚生労働省)保育所等における新型コロナウイルスへの対応にかかるQ&A について (第十報) より
子どもについては、子ども一人ひとりの発達の状況を踏まえる必要があることから、一律にマスクを着用することは求めています。特に2歳未満では、息苦しさや体調不良を訴えることや、自分で外すことが困難であることから、窒息や熱中症のリスクが高まるため、着用は推奨されません。2歳以上の場合であっても、登園している子どもが保護者の希望などからマスクを着用している場合は、マスク着用によって息苦しさを感じていないかどうかについて、十分に注意していただき、持続的なマスクの着用が難しい場合は、無理して着用させず、外すようにしてください。(なお、WHO は5歳以下の子どもへのマスクの着用は必ずしも必要ないとしています。)

静岡市子ども未来局

こども園課 幼児教育・保育推進係

TEL054 - 354 - 2636